

# 2023年度 S B I R 推進プログラム（一気通貫型） 公募説明会資料

この資料は、「S B I R 推進プログラム」事業への応募をご検討されている事業者のみなさまに  
最低限必要な重要情報を記載しております。

応募に際しては、公募要領をはじめとする関係書類を熟読ください。

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）  
イノベーション推進部 プラットフォームグループ

# 目次

1. 事業の背景と目的
2. 事業の内容
3. 応募対象事業者の要件
4. 対象となる研究開発課題
5. 重複に関する留意事項
6. e-Radへの登録
7. 応募方法
8. 提出資料について
9. 提案書（様式第1）について
10. 助成事業実施計画書について
11. その他の研究費の応募・受入状況について
12. 利害関係について
13. 今後のスケジュール（予定）

## 日本版S B I R (Small Business Innovation Research)制度

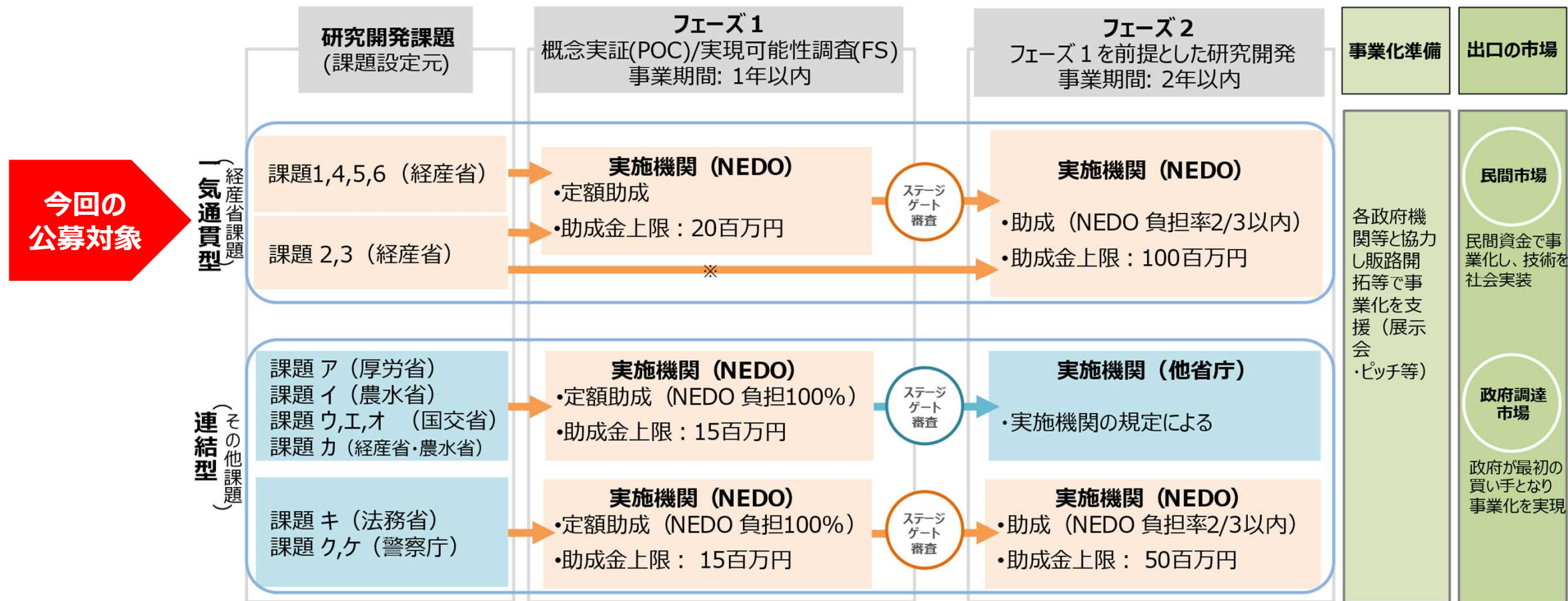
- 多様化する社会課題の解決に貢献する研究開発型スタートアップ等を支援
- 内閣府を司令塔として省庁横断的に実施する制度



## S B I R 推進プログラム

- 国の設定する課題（調達ニーズ、社会課題）の解決に資する技術を有する者を公募で募り、革新的な技術の概念実証や実現可能性調査を支援するとともに（フェーズ1）、フェーズ1で得られた成果等を前提として当該者が事業化に向けて取り組む研究開発を支援する（フェーズ2）ものです。

SBIR推進プログラムにおける多段階支援の概要



※自社でフェーズ1相当を実施済であることが必須条件

### 3. 応募対象事業者の要件

- (1) 日本に登録されている**スタートアップ**・**中小企業**等であること
- (2) 原則として、**創業から15年以内**の**中小企業**等を応募対象者の目安としています。  
ただし、**技術の態様や調達ニーズ**等に応じて、個別に対応することがあります。
- (3) 事業に必要な**技術、資金、管理体制**等を有していること
- (4) 前職の離職時に前職と結んだ**念書・誓約書**等の制限条項に抵触していないこと
- (5) 反社会的勢力、あるいはそれに関わる者との関与がないこと

- **学術機関等は共同研究先として参画可能**
- **大企業や海外企業・海外機関等は、共同研究先として費用計上できません。**

## 4. 対象となる研究開発課題

## 2023年度 研究開発課題一覧

一気通貫型				
NO.	ニーズ元	実施機関		研究開発課題
		フェーズ1	フェーズ2	
1.	経産省	NEDO	NEDO	鉄スクラップに混入した不純物の検知・特定・定量化・除去等に関する技術の開発
2.	経産省	NEDO	NEDO	民間宇宙活動で推進する産業発展及び国際競争力強化に資する技術開発
3.	経産省	NEDO	NEDO	高齢者の自立支援や介護者の負担軽減等に資する福祉機器の開発
4.	経産省	NEDO	NEDO	航空機の脱炭素化に資する運航ルート最適化技術
5.	経産省	NEDO	NEDO	CO2 排出量を削減する次世代の高効率物流を実現するドローン技術の開発
6.	経産省	NEDO	NEDO	プラント・建設物等の屋内点検の省人化・高精度化を実現する技術の開発

今回の  
公募対象

連結型				
NO.	ニーズ元	実施機関		研究開発課題
		フェーズ1	フェーズ2	
ア.	厚労省	NEDO	厚労省	多様化する障害像を踏まえた汎用性のある自立支援機器の開発
イ.	農水省	NEDO	BRAIN	食品産業の生産力強化に資するスマート研究開発
ウ.	国交省	NEDO	国交省	海の次世代モビリティによる沿岸・離島地域の課題解決
エ.	国交省	NEDO	国交省	造船所の生産性向上に関する研究開発
オ.	国交省	NEDO	国交省	IoT等の活用による内航近代化に係る研究開発
カ.	経産省・農水省	NEDO	BRAIN	加工食品の輸出促進のための賞味期限延長等の技術の開発
キ.	法務省	NEDO	NEDO	仮想空間において、現実空間と同等以上の技術習得が可能となる職業訓練を実現するための技術開発
ク.	警察庁	NEDO	NEDO	高機能防弾衣・防護衣の開発
ケ.	警察庁	NEDO	NEDO	移動中の車両等に搭載する衛星通信用アンテナの開発

- (1) 同一テーマで、複数フェーズへ同時に提案することはできません
- (2) 同一提案者が、複数のテーマで提案することは可能です
- (3) 採択に至った場合でも、助成金の交付額は審査の結果及び予算の制約等により、提案額から減額することがあります

- 「不合理な重複」、又は「過度の集中」が認められる場合には、採択を行わないことがあります。また、それらが採択後に判明した場合には、採択取り消し又は減額することがあります。
- 他の競争的研究費や、その他の研究費の応募・受入状況、所属機関・役職に関する現況について、応募書類や共通システムに事実と異なる記載をした場合は、研究課題の不採択、採択取り消し又は減額配分とすることがあります。

**e-Rad（府省共通研究開発管理システム）：**  
**各府省で横断的に活用する研究開発管理に係るオンラインシステム**

- e-Radへの登録が無い場合には、本公募の審査対象となりません
- **登録には日数を要する場合がありますので、お早めに登録をお願いいたします**

- e-Rad ポータルサイト <http://www.e-rad.go.jp/>
- e-Rad 利用可能時間帯：平日、休日共に0:00～24:00  
(国民の祝日及び年末年始も、利用可能です。ただし、サービス時間内であっても、緊急のメンテナンス等により、サービスを停止する場合があります)
- e-Rad ヘルプデスク  
電話番号：0570-057-060 (フリーダイヤル)  
受付時間：平日9:00～18:00 ※国民の祝日及び年末年始を除く



**【入力項目】**

- 研究開発課題番号
- 事業の名称
- 代表法人名称
- 事業概要（200字～250字以内）
- 利害関係者
- 代表法人連絡担当者氏名：氏名・所属・役職名・電話番号・メールアドレス



提出先 <応募受付フォーム>

**全てのファイルを一つのzipファイルにまとめて提出**

➤ アップロードファイル名は半角英数字

受付期間：2023年3月31日(金)～2023年5月10日(水) 正午迄

<https://app23.infoc.nedo.go.jp/koubo/qa/enquetes/4q1s5i56dos9>

以下の資料をNEDOホームページからダウンロードして下さい。

提出書類名	提出形式	NEDOホームページからダウンロード
1. 提案書 <研究開発に関する情報>		
1-1. 提案書（様式第1）	Word	可
1-2. 助成事業実施計画書	Power Point	可
2. 添付資料① <研究者に関する情報>		
2-1. e-Rad 応募内容提案書（※）	PDF	e-Radページからダウンロード
2-2. 主任研究者研究経歴書	PDF	可
2-3. その他の研究費の応募・受入状況	PDF	可
2-4. 利害関係の確認について	PDF	可
3. 添付資料② <会社に関する情報>		
3-1. 直近3年分の決算報告書	PDF	提案者書式にて提出
3-2. 全部事項証明書	PDF	原本をPDF化して提出
3-3. 財務項目ファイル（資金調達に関する情報）	Excel	可

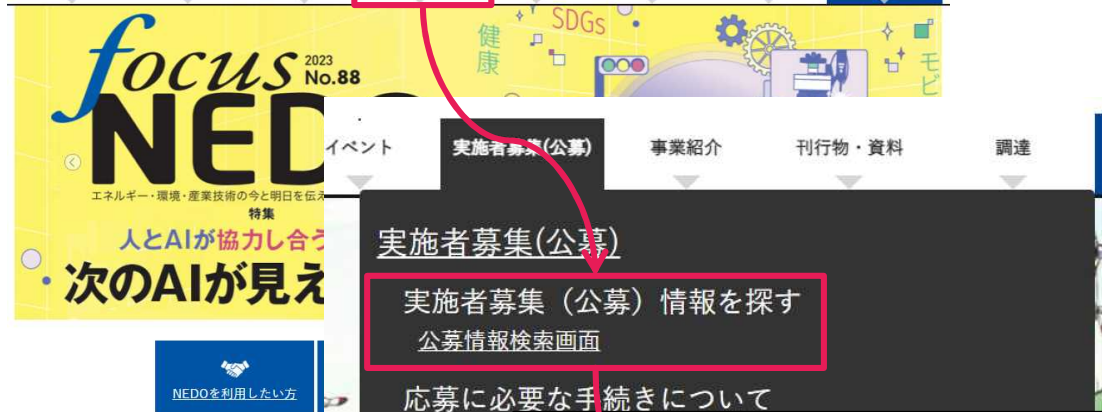
（※）共同提案者も e-Rad への登録は必要となります。登録方法については、  
「6. 提出書類および提出期限と提出方法 (6) 府省共通研究開発管理システム(e-Rad)への登録」をご参照ください。

### ダウンロードリンク

フェーズ1 : <https://www.nedo.go.jp/content/100958989.zip>

フェーズ2 : <https://www.nedo.go.jp/content/100958995.zip>

# 8. 提出書類について



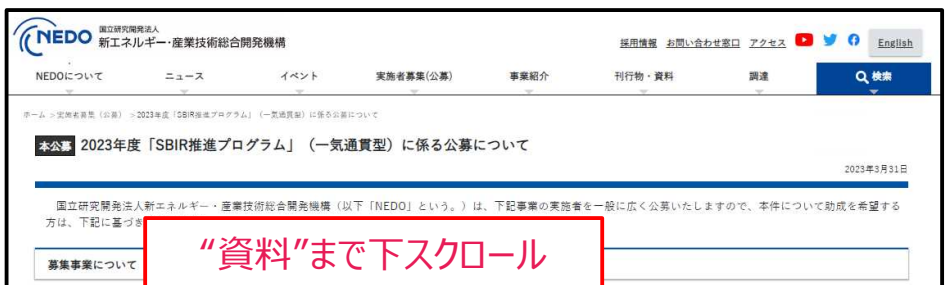
実施者募集(公募)  
実施者募集(公募) 情報を探す  
公募情報検索画面

応募に必要な手続きについて  
府省共通  
発管理シス  
委託・助  
委託事業  
き

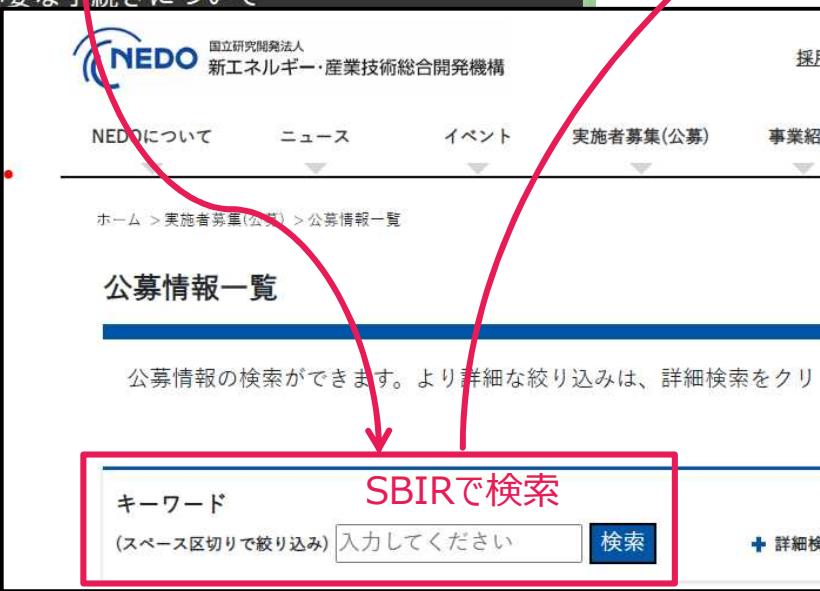
キーワード  
(スペース区切りで絞り込み) SBIR 検索 + 詳細検索 x リセット

検索結果: 32件  
1 | 2 | 3 | 4 次へ

掲載日	事業分野	件名	状況	締切日	事業分類	説明会
2023年3月31日	分野横断的公募事業	2023年度「SBIR推進プログラム」(一気通貫型)に係る公募について	公募	2023年5月10日	研究開発	○



“資料”まで下スクロール



SBIRで検索

- 資料
- 実施方針：2023年度版 (195KB)
  - 2023年度「SBIR推進プログラム」公募要領 (1.8MB)
  - 別紙：研究開発課題詳細 (988KB)
  - 2023年度「SBIR推進プログラム」(フェーズ1)用資料 (1.2MB)
  - 2023年度「SBIR推進プログラム」(フェーズ2)用資料 (1.3MB)
  - 事業開始年度の資金を引き上げる旨の表明資料 (145KB)
  - 一次審査評価者(外部専門家)候補リスト (311KB)
  - 別添1：キーワード集 (858KB)

提案フェーズの  
資料をダウンロード  
してください。

# 9. 提案書（様式第1）について

(様式第1)

右記の番号は、貴社の社内文書番号がある場合のみ記入してください  
提出日を記載してください

番 年 月 日

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構  
理事長 殿

提出者  住所   
 代表者は会社の代表権のある方とします(押印不要)。 名 称   
 共同提案の場合、提案者毎に作成してください。 代表者役職・氏名

e-Radの研究機関コード(10桁)

2023年度「SBIR推進プログラム」 フェーズ1 提案書

記

- 研究開発課題番号  
 - <番号>は、公募要領の3. 応募の要件 (2)対象となる研究開発課題に掲げる研究開発課題一覧表の中から、提案する番号を選択し、記載してください。
- 助成事業の名称  
 - 事業内容が分かる短く簡潔な名称とし、40字以内で記入してください。  
 - 対外的に公表して問題ない内容としてください。  
 - 「J」はつけないでください。
- 助成事業の概要  
 - 提案する事業内容を、200字～250字以内厳守で要領よく記入してください。  
 - 対外的に公表して問題ない内容としてください。
- 助成事業の総費用
 

	円 (	円)
2023年度	円 (	円)
2024年度	円 (	円)

 - 共同提案の場合は、共同提案合計費用と提案者の費用に分けて記載してください(括弧内に、提案者の費用を記載してください)。単独の提案の場合は、同じ費用を記載してください。  
 - 千円単位で繰上り切り捨ての金額を記載してください。  
 - 本様式を含む、提案書に記入の費用は全て消費税抜きにて記入してください。
- 助成金交付申請額
 

	円 (	円)
2023年度	円 (	円)
2024年度	円 (	円)

 - 共同提案の場合は、共同提案合計費用と提案者の費用に分けて記載してください(括弧内に、提案者の申請額を記載してください)。単独の提案の場合は同じ費用を記載してください。  
 - 千円単位で繰上り切り捨ての金額を記載してください。  
 - フェーズ1における助成金交付申請額は、1テーマあたり20百万円以内です。
- NEDO 助成率 定額助成
- 助成事業の開始及び終了予定年月日
 

開始年月日	交付決定通知書に記載する事業開始の日から
終了予定年月日	202*年 月 日 (交付決定の日から1年間以内)

## 提案書作成にあたって

- 注1. 提案書は、添付書類を含め、全て日本語で記載してください。
- 注2. 提案書の項目を勝手に削除しないでください(ただし、本ページ及び次ページ以降、青字・イタリック体で記入されている提案書の注意事項及び記載例は、削除してください)。
- 注3. 特に注意がない場合は、項目間の行間は、適宜変更してください。
- 注4. 記入に際しては、簡潔明瞭を旨とし、提案書のボリュームが大きくなるような配慮してください。
- 注5. 提案書の作成にあたり記入上の注意(青字・イタリック体部分)をよく読んでください。また、各項目の記載上のポイントにはアンダーラインを付けてありますので、これに沿って提案書を作成してください。
- 注6. 提案書へは必ずページ番号を通して記入してください。
- 注7. 提案書の作成にあたり、公募要領を必ず確認してください。提案書の記載内容について注意事項があります。
- 注8. 共同提案の場合は、提案者ごとに本提案書を作成してください。

その他、記入上の不明点については、問い合わせ窓口宛にお問い合わせください。

# 10. 助成事業実施計画書について

## 2023年度S B I R推進プログラム（フェーズ1） 助成事業実施計画書

### <注意事項>

- 本資料に記載している項目に必要な情報を入力し、「助成事業実施計画書」を作成してください。
- フォーマットはあくまで例示であり、資料の体裁・分量を変えることは自由ですが、各ページの記載ガイド（青字）について十分な言及がない可能性があります。なお、事実・データ等の記載は、その出典を明記してください。
- 審査委員に公開したくない情報は、本提案書には記載しないでください。ただし、審査委員の判断材料が不足する場合は審査結果に影響する場合がありますのでご注意ください。
- 必要に応じて、参考資料（自由様式）を挿入してください。
- 応募にあたっては、公募要領及び交付規程をご覧ください。審査の結果、採択され、事業を実施するには、これらの内容に同意いただく必要があります。

研究開発課題番号：○

提案テーマ名：○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

提案者名：株式会社●●●●●



### 【事業の実施計画】

#### 1. 事業の概要 | 事業の全体像、研究開発課題との関係性（課題解決にどのように貢献できるか）

##### I. 事業の全体像

- 開発等が必要な背景、開発内容や目標、目標達成により解決される課題等の全体像を簡潔に記載してください。
- 必要に応じて、図表（写真、透視図、ビジネスプラン等）も用いて表現してください。

##### II. 研究開発課題（トピック）との関連性

- 今回提案する事業が、トピックに記載された政策課題等の解決に対し将来的にどのように貢献するか記載してください。
- フェーズ1での提案内容には課題解決のためどのような概念実証(POC)・実現可能性調査(FS)の証明が必要なのかについても簡潔に記載してください。

### <注意事項>

- 本資料に記載している項目に必要な情報を入力し、「助成事業実施計画書」を作成してください。
- フォーマットはあくまで例示であり、資料の体裁・分量を変えることは自由ですが、各ページの記載ガイド（青字）について十分な言及がない場合は、審査において十分に評価されない可能性があります。なお、事実・データ等の記載は、その出典を明記してください。
- 審査委員に公開したくない情報は、本提案書には記載しないでください。ただし、審査委員の判断材料が不足する場合は審査結果に影響する場合がありますのでご注意ください。
- 必要に応じて、参考資料（自由様式）を挿入してください。
- 応募にあたっては、公募要領及び交付規程をご覧ください。審査の結果、採択され、事業を実施するには、これらの内容に同意いただく必要があります。

その他、記入上の不明点については、「助成事業実施計画書（作成要領）」をご確認下さい。作成要領で確認できなかった内容については、問い合わせ窓口宛にお問い合わせください。

# 1 1. その他の研究費の応募・受入状況について

(添付資料①)

その他の研究費の応募・受入状況

(提出様式)

研究者名: ●●●●※法人毎に提出

「○○大学○○ ○○(研究者名)」は、以下に示す研究費や所属機関・役職に関する情報に加えて、寄附金等や資金以外の施設・設備等の支援を含む、自身が関与する全ての研究活動に係る透明性確保のために必要な情報について、関係規程等に基づき適切に所属機関に報告していること、誓約いたします。

●研究費

相手機関名 (国名)	制度名/研究課題名	受給/契約 状況	研究 期間	予算額(受入研究費額)	エフォート (%)
○○財団 (日本)	××事業/△△の開 発	申請	2021.4 — 2025.3	000,000 千円	10
××株式会社 (アメリカ合衆国)	■ ■の要素技術開 発	契約中	2018.4 — 2023.3	000,000 千円	20
—	—	—	—	—	15

●所属機関・役職(兼業や、外国の人材登用プログラムへの参加、雇用契約のない名誉教授等を含む。)

所属機関名	役職
○×研究所	主任研究員
○○大学	名誉教授
××株式会社	顧問

## その他の研究費

研究代表者・研究分担者が、現在受けている、あるいは申請中・申請予定の公的資金を除くその他の研究費の状況を記入してください。ただし、既に締結済の秘密保持契約等の内容に基づき提出が困難な場合など、やむを得ない事情により提出が難しい場合は、エフォートのみ提出でも可能です。この場合においても必要に応じて所属機関に照会を行うことがあります。

## その他の研究費の範囲

競争的研究費の適正な執行に関する指針において「所属する機関内において配分されるような基盤的経費又は内部資金、商法で定める商行為及び直接又は間接金融による資金調達を除く」とされています。

民間企業については、会社法第5条において、会社がその事業としてする行為及びその事業のためにする行為は商行為であるとする、と規定されています。従って、民間企業同士の共同研究や受託開発などは商行為に該当し、指針における「その他研究費」には含まれません。

また、民間企業が社債・株式を発行して、証券市場を通じて調達した資金や、銀行などの金融機関からの借入れで調達した資金も、「その他研究費」には含まれません。

その他、記入上の不明点については、「2-3.その他の研究費の応募・受入状況」をご確認下さい。作成要領で確認できなかった内容については、問い合わせ窓口宛にお問い合わせください。



	内 容	日 程
	公募開始	3月31日(金)
本日	公募説明会	4月12日(水)
	公募締切	5月10日(水)正午
	事前審査（書面審査）	5月下旬～6月中旬(予定)
	事前審査（プレゼンテーション審査）	6月下旬(予定、対象者のみ)
	契約・助成審査委員会	7月上旬(予定)
	助成先の決定	7月上旬(予定)
	採択・不採択通知の発出	7月中旬(予定、対象者のみ)
	事業開始	9月（予定）





## お問い合わせ先

N E D O イノベーション推進部  
プラットフォームグループ  
[sbir-r3@nedo.go.jp](mailto:sbir-r3@nedo.go.jp)

- ご不明点は上記メールにてお問い合わせください
- 2023年4月26日(水)まで問い合わせを受け付けております

### 公募要領

・研究開発課題1～6 : <https://www.nedo.go.jp/content/100958993.pdf>